



緑風の子

梁瀬小学校だより

令和5年5月 9日

校訓「明るく 強く 健やかに」

学校教育目標「いのち輝く梁瀬っ子の育成」

29日(土)に参観日と学級懇談会、PTA集会等実施

○4月29日(土)に4月の参観日を実施しました。コロナ禍はまだ終息しておらず、不安もありましたが、今までのように分けずに行いました。学級懇談会、PTA集会、自然学校と修学旅行の説明会を行いました。(できるだけ時間は短くするようにしました)特に多くの方が集まる「PTA総会」は時間短縮のため、議案の決議等は書面で行い、PTA役員の紹介と教職員の紹介のみを行う「PTA集会」という形で行いました。この3年間で先生の異動も多くあり、「どんな先生がいるの?」と思われる保護者の方もおられると思い、何とかできないだろうかPTA役員の方と協議しました。保護者の方には予想していた以上に参加していただき、本当にありがたいと思いました。また、4年ぶりとなった学級懇談会も多くの方に参加していただき、本当にありがとうございました。



○朝から子どもたちは、本年度初めての参観日ということで、とても張り切って授業に取り組んでいました。特に1年生は、車が入ってくると窓の方が気になる子どもたちが多かったようです。年度初めのがんばっている様子を見ていただけたことはとても良かったと思います。



○新旧PTA役員の皆様には、お昼早めに集まっていただき、会場準備や駐車場係、受付に総会冊子の作成等お世話になり、本当にありがとうございました。今年1年どうぞよろしくお願いいたします。

5/2に体力測定を実施しました

○5月2日(火)は、全学年で体力測定を実施しました。6年生が測定や記録の係を担い、低学年の子達にもしっかりとやり方等を教えていました。以前は、学年毎に行っていましたが、とても時間がかかっていたので、この形式でするようにしました。

○この測定は、自分の体力の状況を知ることと子どもたちの体力の課題を分析し、今後の指導に活かしていくために行っています。コロナ禍で体力低下が懸念される今、しっかりと分析していきたいと考えています。



家庭訪問を実施



○4月20日(木)21日(金)・24日(月)の3日間で家庭訪問を実施しました。年度始まりのお忙しい時期に、お時間をご都合いただくなどご理解とご協力をいただきましたこと心からお礼申し上げます。家庭での様子等もお聞かせいただき今後の指導に活かしたいと思います。また、ご心配な点がございましたら、ご連絡ください。

1年生の歓迎集会&縦割班活動

○4月26日(水)のロングの昼休みと5校時を使って、児童会の運営委員会が中心となり、「1年生を迎える会」と「縦割班顔合わせ活動」でみんなが楽しみました。1年生の入場をみんなで拍手で迎え、5年生がクイズを4年生がゲームを考えてしてくれました。また、「縦割班の初顔合わせ」で各教室で6年生が中心となり、ゲーム等で楽しみ交流を深めました。梁瀬小学校のみんなが仲良く生活してくれることを心から願っています。



PTAに想うそしてコミュニティスクールへ

○令和2年度からコロナ禍となり、PTA活動の大半ができなくなりました。その中でも役員になられた皆様には、見えない部分で学校の教育活動を支えていただきました。保護者の皆様にも、多くの制限があり、ご理解をいただくことが多かったと思います。3年間は、学校の様子を見ていただく機会も少なくなり、不安に感じられることもあったと思います。「担任の先生はわかるが、それ以外の先生はわからない。」という声もお聞きました。令和5年度、4年ぶりに「PTA集会」という形で教職員を対面で紹介させていただきました。私自身の教員生活の中でPTA活動に支えられてきたことが多くあります。教員だけでは解決できない課題も、PTAの方と共に考え、乗り越えられたことも多々あります。まさに「保護者の方と教員が連携し、子どもたちにとってのよりよい教育環境を築く会」だと思っています。中嶋会長のご挨拶の中で、「変える部分は検討し、変えながら進めていきたい」と言われていました。その時代に沿った変化は必要であり、大切なことだと思います。学校も保護者の方に相談してもらいやすい環境を築くことに努めたいと思います。保護者の方にはお忙しい中の活動となり、ご負担をおかけすると思いますが、よろしくお願いいたします。人と人とのつながりを大切にしていきながら、学校での教育活動がよりよいものになるよう努めていきますので、ご理解をいただきご協力をお願いいたします。

○また、朝来市内の小中学校は、令和2年度より「コミュニティ・スクール」として、スタートしました。本年度で4年目を迎えます。「コミュニティ・スクールってどんなものですか。」と思われている方もまだ多いと思います。簡単に説明すると「地域と一緒につくっていく学校」のことを言います。学校で教えることやいろいろな行事について地域の人の意見を聞いたり、時には地域の人に授業等に参加していただき、学校だけでは得られない知識を学んだり、経験していく中で社会とかかわる力や児童自らが将来、地域を創る力を育てていこうとする学校をめざすことです。学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める法律（地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の6）に基づいた仕組みです。コミュニティ・スクールは、「学校運営協議会」という会議をつくり、話し合いを進め、実践していくことが条件になります。梁瀬小学校もちろん学校運営協議会をつくり、活動を継続しています。委員様については、また次回以降の学校だよりでお知らせします。本年度は、もっと多くの方に知っていただくために、活動の情報や予定をできる限りお知らせしていきます。



学級委員会の様子



PTA集会の会場準備



参観日の受付係

5年生の自然学校は5/22(月)~26日(金)で実施



○昭和63年に兵庫県の小中学校では、「学習の場を教室から豊かな自然の中へ移し、児童が人や自然、地域社会とふれ合い、理解を深めるなど、長期宿泊体験を通して、自分で考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する力や、生命に対する畏敬の念、感動する心、共に生きる心を育むなど、「生きる力」を育成すること」を目的とし、5泊6日で始まりしました。現在は4泊5日ですが、これほどの長期で取り組んでいるのは、兵庫県だけです。実は、兵庫県は、中学校でも自然学校ができないかと平成3年9月に梁瀬中学校1年生を対象に5泊6日の自然学校をモデル校として実施しましたが、さまざまな諸課題から継続実施に至りませんでした。小学校では、30年以上続く、保護者から離れ、仲間たちと寝食を共にする貴重な長期宿泊体験となっています。

○今年は、22日(月)西宮市立山東自然の家でスタートし、森の観察会や飯ごう炊さん、栗鹿山登山等山の自然の中で活動し、25日(木)朝にバスで香住に移動し、缶詰づくりや海の生き物観察等海の体験を行い、香住で泊まり、26日(金)最終日は円山川公苑でカヌー・カヤック・カッター体験を行い16:30分に山東庁舎に帰ってきます。恒例の地域貢献は栗鹿山の頂上に「登頂記念板」を設置する予定で取り組んでいます。

○保護者の方には、5/19日(金)荷物の搬入と5/26日(金)のお迎えをお願いいたします。(変更時は学校メールで連絡します)

○自然学校までに、持ち物の名前書きと点検、また、早くに寝る習慣をつけておいてください。

○4月29日(土)に自然学校の保護者説明会を実施しました。参加いただき本当にありがとうございました。→説明会の様子の写真です。

